

決算書なんて読めなくても大丈夫！
たった**1枚の図**と**2割の知識**で、

8割の成果 が出せます！

黒字化 セミナー

税理士法人のむら会計
経営支援チーム

が、御社のお悩みを 解決します！

このようなお悩みありませんか？
経営者のお困りごとBEST3を解決！

- 01** 多くの経営者が抱えている、数字が見えないゆえの
苦しみや、漠然とした不安を解消します。
- 02** 社長と社員との危機感のズレを解消して、社長のビ
ジョンの実現化をサポートします。
- 03** そのために社外CFO（財務担当役員）として、経営
数字を最大限に生かします。

主に**2**つの役割を担います！

- 経営数字を使って、意思決定の判断基準や根拠を裏付けすることで、
経営者の夢やビジョンの実現に貢献します。
- 社員向けにお金の勉強会を実施することで、社長と社員との立場の違いからくる
危機感のズレを縮め、全社一丸のベクトルをつくります。

参加費無料

オンライン（Zoom）にて開催

令和 4年7月21日（木）14:00～15:00
令和 4年7月21日（木）18:00～19:00
令和 4年8月10日（水）14:00～15:00
令和 4年8月10日（水）18:00～19:00
令和 4年9月 7日（水）14:00～15:00
令和 4年9月 7日（水）18:00～19:00



セミナーで
分かる！

**図を描いて経営判断のヒントに。
社内のお金の流れが見えてくる。**

会社経営をする上で、**決算書が読めなくても数字に苦手意識を持っていたとしても大丈夫です！安心してください。**

どんな方でも図を描くだけで、自社のお金の構造がすぐにわかり、感覚的に下していた経営判断が、根拠のある判断へと変わります。

つまり「いかに利益を上げるか」をご自身で考えられるようになるのです。社員を増やしていいのか？借金はいくらまで出来るのか…経営判断のヒントがこのセミナーで得られます。

社長は図を描く
だけでOK！



受講申込

※受講に関するお問い合わせは、info@nomura-tax.com 宛までメールをお送り下さい。

- QRコードでのお申込み 右記QRコードを読み取りお申し込み下さい。
- メールでのお申込み info@nomura-tax.com 宛までメールでお申し込み下さい。
- FAXでのお申込み 下記に必要事項をご記入の上、FAX：076-232-3116 まで、ご返信下さい。



フリガナ

参加者名

事業所名

電話番号

所在地

役職等



税理士法人

のむら会計

税理士法人のむら会計とは？

HP : <https://nomura-tax.com/service/>

50年以上続く会計事務所。30代の若手公認会計士3人で運営。ITツールを積極活用し、20代～40代の起業家・2代目3代目後継者から特に支持されている事務所です。

山田 浩之

税理士法人のむら会計、公認会計士の山田浩之と申します。私たちのむら会計はこれまで税務申告のサポート、という形で事業のお手伝いをさせていただいておりましたが、経営者の方が特に頭を悩ませることが多い資金繰りの面で何かしらご協力できることはないか、と考え令和3年4月1日に経営支援チームを結成しました。

経営支援チームは税務の知識を生かしつつも、その枠にとらわれることなく、真にお客様に寄り添うパートナーとして活動していきたいと考えています。

さて今回のセミナーでは専門用語を使わず、簡単な図を用いて会社の数値をざっくり8割把握することを目的としています。

なお会社の数値を把握するのに、ざっくりでいいのか、専門的なことを勉強しないと把握できないのでは、と思われるかもしれません。確かに10割、理解するのが理想ですが、そのために多大な時間を費やすよりも短時間で8割把握した方が、時間の制約が大きい経営者様には有益なのでは、と考えております。今回のセミナーもそのような趣旨に基づき開催させていただくものであり、気楽にご参加いただければ幸いです。当日お会いすることを楽しみにしております。



西川 晃司

税理士法人のむら会計の西川です。私は、金融機関での勤務や事業会社での経営企画・財務担当を経験し、現在は税理士法人のむら会計の経営支援チームとして、税務を超えた企業支援に注力しております。通常、税理士法人では税務申告・相談が主な業務となりますが、私は創業支援や事業計画策定、M&A等も行っております。

企業は「赤字続きでも資金繰りが回れば、事業継続可能」であり、お金を貸す側、借りる側両方の立場を経験した過去を活かし、企業の成長をサポートできればと考えています。

今回のセミナーを通して、経営者の方に改めて自社の収益構造、資金繰りについて理解を深めていただければと思います。自社分析の結果を将来の事業戦略に活かしましょう。

